



シルバーおやべ

パワーメルトモ

第 60 号

令和8年
8月10日



埴生御野立所

令和8年度 安全就業スローガン

慣れた作業も
初心に返り 安全確認

埴生地区 北野 仁郎

シルバー人材センター理念

シルバー人材センターは、

《自主・自立、共働・共助》

を理念とし、会員自らが運営に参画する組織です。



公益社団法人 小矢部市シルバー人材センター
〒932-0826 富山県小矢部市茄子島211番地
TEL: 0766-67-4804 FAX: 0766-67-5515

会員数 314名

(男性191名・女性123名)

令和8年7月31日現在



令和8年度 定時総会



5月26日(火)午後1時30分から、クロスランドおやべセレナホールにおいて開催されました。(当日出席者112名、委任状提出者177名。)

野澤理事長の開会のあいさつに続いて、表彰状の贈呈が行われました。(表彰者は、優良会員7名、安全就業スローガン3名、ポイント表彰会員20名。)

表彰の後、ご来賓(桜井森夫小矢部市長、吉田康弘小矢部市議会議員長の代理で白井中小矢部市議会民生文教常任委員会委員長、浦敏生^{としみ}砺波公共職業安定所小矢部出張所長)からお祝いの言葉をいただきました。

受賞者を代表して、薮波地区の谷博道さんから謝辞があり、シルバー人材センターでの就業や互助会活動等を通して新たに楽しみを得られたことへの感謝、今後も安全に留意し、健康管理に気を付け、就業や互助会活動を楽しみたいとの抱負が述べられました。

その後、総会の議事では、松沢地区の中居久雄さんが議長に選出され、事業報告、決算報告、役員の選任について審議され、いずれも原案のとおり承認され、令和8年度事業計画及び収支予算等の報告の後に閉会しました。

総会の司会進行を務められました石動東部地区の木山幸博さん、円滑な議事進行を務められました議長の中居久雄さん、誠にありがとうございました。



小矢部市シルバー人材センター 役員名簿

理事長	副理事長	専務理事	理事	監事							
野澤敏夫	中村利夫	野澤弘一	野澤正幸	山口善嗣	山谷博道	山元一豊	山田操	長井忠昭	吉田茂治	高内恵美子	高瀬幸栄
〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇

〇印は新役員です

令和8年度 地区連絡委員名簿

地区名	氏名	地区名	氏名	地区名	氏名
石動西部	島津常樹	子撫	居村善次	若林1	吉村登志子
石動中部	小埜木 亨	宮島	中山憲一	若林2	細川和作
石動北部		北蟹谷	高西久文	松沢1	寺田孝則
石動東部	木山幸博	東蟹谷	深田謙治	松沢2	上山登喜夫
石動南部	葭田秀雄	薮波1	上田賢守	荒川1	奥井義範
埴生1	川真田良和	薮波2	福江進	荒川2	高橋吉信
埴生2	津田正治	津沢1	四ツ島守	正得	〇 谷里子
南谷1	山元一豊	津沢2	〇 田中良久	〇印は新委員です	
南谷2	横山多喜雄	水島	服部菊雄		



令和8年度 受賞者の皆様

おめでとうございます



受賞者の皆様の敬称は略させていただきます

富山県シルバー人材センター連合会 優良会員表彰



(左から)

坂井十五子、野澤理事長、萩沢 一雄

優良会員表彰



(後列左から)

金子 喜一、山口 久雄

(前列左から)

谷 博道、野澤理事長、岡田 好子

※当日欠席 金谷 園江、山下 健夫、堀内美枝子

安全就業スローガン表彰

最優秀賞

慣れた作業も 初心に返り 安全確認
北野 仁郎(植生地区)

優秀賞

就業前 周りを確認 無事故の輪
西田 文子(若林地区)

佳作

焦らず 無理せずひと呼吸。体と相談 今日の安全
上山 登喜夫(松沢地区)



(左から)

高内安全管理委員長、北野 仁郎
野澤理事長、西田 文子、上山登喜夫

感謝状贈呈

坂田 力



ポイント表彰者(令和7年度取得分)

氏 名	ポイント合計	氏 名	ポイント合計	氏 名	ポイント合計
浅地ひとみ	200	中山 睦子	100	居村 善次	88
高内 広	145	西川 康夫	100	吉田外茂治	88
四ツ島 守	143	府録 久美	100	橋本 政子	78
宮島 幸栄	141	中塚 和子	100	日光 肇	75
岡田 好子	123	谷 博道	96	高西 久文	74
名越 清美	116	山口 善嗣	95	中山 憲一	72
広田 敏則	100	津田 正治	94		

※50ポイント以上、上位20名

就任あいさつ



専務理事・事務局長
野沢 弘一

本年4月から小矢部市シルバー人材センターの事務局長として勤務し、5月26日の総会では、専務理事に承認していただきました。小矢部市の民生部長の時にシルバー人材センターの理事を務めさせていただいた頃とは違い、立場の重責を実感しているところです。

まだ4か月が経過したばかりで、慣れていないところもありますが、研鑽に努めながらシルバー人材センターの一員として認められるよう頑張っていきたいと思っております。

さて、現在は人生100年時代と言われ、健康寿命の延伸や生涯現役で活躍できるマルチステージの生き方が重要となってきています。

そのような状況において、シルバー人材センターは、会員の皆さんが就業を通じて地域社会に貢献するとともに、自らの生きがい、健康増進、仲間づくりなど高齢期の豊かな生活を実現する重要な場所です。

また、シルバー人材センターの就業がフレイル（心身が負い衰えた状態）発生に一定の抑制効果（後期高齢期の非就業の高齢者に比べて就業しているシルバー会員のフレイルの発生リスクが34%軽減される）があるとの調査結果が出ています。

良い面がある一方で、人口減少や定年延長・継続雇用で60代のシルバー会員の加入機会が減っていることにより、会員数の減少や会員の平均年齢も年々上昇している現状があります。

今後のシルバー人材センターの運営については、諸課題を抱えておりますが、地域に根差し、信頼されるシルバー人材センターとして、会員の皆さんが生きがいを持って、元気に健康で活動されるよう微力ながらサポートしていきたいと考えておりますので、ご指導ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。



主事
金谷 愛

4月から職員となりました。普段は2児の母として子育てに奮闘しつつ、今まで製造業の職場で、事務や現場など様々な業務を経験してきました。今回、全く異なる業種の職場となり、緊張しますがとても新鮮です。

今までお会いした会員の皆様は、いつも生き生きとしておられて、年齢を感じさせないほどお若いばかりで驚いています。私も皆様のように元気に歳を重ねていけたらいいと感じる毎日です。

まだまだ頼りない私ですが、これからは事務局として責任持ってサポートしていきたいです。

仕事だけでなく、皆様が持つ生活の知恵や経験も、ぜひ教えていただきたいと思っております。これからどうぞよろしくお願いいたします。

小矢部市シルバー人材センター 公式アカウント開設しました



お友だち登録方法

- 1 左のQRコードを読み取って登録
- 2 「ID検索」で登録

@555lgygl



友だち募集中!

最新のお役立ち情報を配信中

●就業情報 ●事務局だより ●ふれあい市(農産物販売会)

ぜひチェックしてみてください

委員会だより

会員増強・就業拡大委員会

役 職	氏 名	備 考
委員長	長井 忠昭	理 事
委 員	野澤 正幸	理事(新任)
委 員	山口 善嗣	理 事
委 員	山元 一豊	理 事
委 員	山田 操	理 事
委 員	高瀬恵美子	理 事
委 員	宮島 幸栄	理 事

活動報告

(定期)

○毎月第2・第4月曜日

お仕事説明会(入会説明会)を開催

○毎月第3水曜日

ハローワークにて出張相談会を開催

○委員会

6月25日 令和8年度 第1回委員会

令和8年度会員増強・就業拡大推進事業計画について

(会員増強)

○会員紹介キャンペーン

紹介者(会員)と新規入会者に薄謝進呈

令和8年4月～令和9年3月末まで

○女性会員向けの講習会の実施

○会員作品展の開催



広報・イメージアップ委員会

役 職	氏 名	備 考
委員長	谷 博道	理 事
委 員	吉田外茂治	理 事
委 員	高内 広	理 事
委 員	橋本 政子	理 事
委 員	津田 正治	会 員

活動報告

3月 会員勧誘用チラシ作成

6月、7月

会報「シルバーおやべ」第60号作成作業

会員加入促進チラシ等作成(新聞折り込み)

8月 会報「シルバーおやべ」第60号発行(今号)

今後の活動

○会員加入促進チラシ等作成(新聞折り込み)

○シルバーボランティアウォーク(10月14日)

○就業開拓・発注者用リーフレット作成

○おやべ元気フェスティバル2026への参加

○会報シルバーおやべ第61号発行

所掌事項

○センター事業の普及・宣伝

○会報「シルバーおやべ」の発行

○ホームページの管理運営

○チラシ、パンフレットの作成

○会員の福利厚生

○社会奉仕活動

○活動PR動画の作成



安全管理委員会だより

安全パトロール実施中!

事故発生状況(令和8年4月～7月)

車両接触事故(公園管理) 1件

暑い季節になりましたが、会員の皆様にはますます御健勝のこととお慶び申し上げます。今年も事故“0”を目指して活動していますが、皆様方の安全意識の高揚こそが事故“0”に繋がる近道だと思います。特に今からの暑い時期、安全第一の意識を持って作業に当たっていただきたいと思います。

委員長 高内 広



第60号を迎えて

水島地区 山田 富雄

このたび小矢部市シルバー人材センター会報が第60号という節目を迎えられましたことを、心よりお祝い申し上げます。

振り返れば、センターの発展とともに歩んできた年月は私にとって大変意義深いものでした。

会員の皆様が培ってこられた知識や経験を地域社会に活かし、生きがいをもって活動される姿に接しながら微力ながら、センターを支えることができたことを誇りに感じています。

シルバー人材センターは単に就業の機会を提供する場ではなく、人と人とのつながりを育み、地域の活力を支える大切な存在です。

長年にわたり多くの会員や関係者の皆様のご努力によって信頼を築き上げその歩みの一端に関わることができたことは大きな喜びであります。

これからの人生をさらに充実するために、会報第28号のあとがきに記しました

か・・・感動
き・・・気力
く・・・工夫
け・・・健康
こ・・・小粋

を執行し健康で生き生きと活動されることを願っています。

小矢部市シルバー人材センターが今後ますます発展し、地域に親しまれる組織として、輝き続けることを心から祈念いたします。

かえりみて

松沢地区 葭田 光子

私のシルバー人材センターの二十年余りの会員としての期間は、多くの交友を得、学び、思い出尽きない宝物です。

私の二十代のほとんどは、両親の介護の日々でした。それは私にとって本当に意味のある人生経験で、忍耐、継続、工夫など考えることが一杯の緊張した毎日を過ごしました。

当時、年配の女性売薬さんが「今生で解決できないものは何もない、あんただからやれる」と励ましの言葉をかけてくださり、思い出しては、奮起し続けました。

この介護の経験が、シルバーの理念の共働、共助など通じるものがたくさんあったと感じています。

ある春爛漫の季節に友人から「桜がちょうど見ごろだから来られ」と誘いがありました。太い枝がしなり、土提の幹より低く伸び、川面すれすれに咲き、花びらも浮かんで、風や水の流れもあり、ゆったりととても風情がありました。

「ゆく川の流れば絶えずして、しかももとの水にあらず。よどみに浮かぶうたかたは、かつ消え、かつ結びて、久しくとどまりたるためしなし。世の中にある人と栖とまたかくのごとし」諳んじていたことを口ずさむと、「それ何け」と友人。

「学校で習ったないけ、ここまでしか覚えとらんわ」そんな60年前の事を笑い合える友人もシルバーでできました。そんな友人らと無常感を味わいながら、次は徒然草を詠もうと思っています。

楽しい日々を作ってくださったシルバーの活動に感謝し、会員の皆様にも笑顔の毎日でありますように願っております。



会員の声

正得地区 谷 里子

2020年に小矢部園芸高等学校専攻科造園コースを卒業し、シルバー人材センターで剪定の仕事をすることを目標にしていました。しかし、2023年に指を怪我したことで、その目標を諦めかけていました。そんな時に、大谷博物館の受付・説明員のお話をいただきました。もともとメルヘンガイドとして小矢部市の歴史や魅力を紹介したいという思いもあったため、シルバー人材センターに登録し、現在は大谷博物館で就業しながら、ときどき剪定の仕事もさせていただいています。どちらの仕事もまだまだ勉強中ですが、一つ一つの経験を大切にしながら知識や技術を身につけ、多くの方に喜んでいただけるよう努力していきたいと思っています。

私が大谷氏の勉強をするなかで感じたことがあります。大谷米太郎氏は、東京オリンピックの開催にあたり、国の要請を受けてホテルニューオータニを開業しました。当時、大谷米太郎氏は83歳でした。年齢を重ねてから新しいことに挑戦するのは、つい尻込みしてしまいがちです。私は年齢を言い訳にせず、小さなことでも挑戦していく心を持ちたいと思いました。



互助会だより



会員親睦旅行会のご案内

『豊臣兄弟』大和郡山大河ドラマ館 と 正倉院展鑑賞の旅

令和8年度の互助会親睦旅行について、以下のとおり行程が決定しました！
皆さんのご参加をお待ちいたしております。

【開催日】 令和8年10月29日(木)～30日(金) [1泊2日]

【参加費】 40,000円程度 (参加人数により、参加費に増減が発生する場合があります。)

【募集人数】 35名程度

※参加申込及び詳細につきましては、後日(9月上旬頃)ご案内いたします。



10/29 (木)	貸切バスにて (休憩3回) 小矢部 ― 小矢部IC ― 木津IC ― 日本料理花鹿(昼食) ― 「豊臣兄弟」大和郡山大河ドラマ館―― 7:00発 12:00～13:00 13:25～14:00 豊臣秀長の居城 三輪明神 ――大和郡山城跡散策―― 大神神社 ― お宿(奈良県 泊) 14:10～15:15 16:00～17:00 17:30頃着	大河ドラマを先取り予習 花鹿(昼食)
10/30 (金)	貸切バスにて 校倉作りの正倉院に約1,300年守られた宝物展示 お宿 ― 奈良国立博物館「正倉院展」・奈良公園 ― 天平うまし館(昼食+お買い物) ― 8:30発 9:15～11:15 11:45～12:45 世界遺産 宇治茶の老舗がずらり (休憩2回) ―― 宇治平等院 ― 宇治東IC ― 小矢部IC ― 小矢部 13:45～14:45 19:30頃着	天平うまし館(昼食+お買い物) 宇治茶の老舗がずらり



そば打ち体験会

【開催日】 令和8年8月20日(木) 午前10時開始

【場 所】 宮島そば打ち道場

【参加費】 1,000円程度

※打ちたてのそばを会食予定。



会員のつどい

【開催日】 令和8年10月7日(水)

「シルバーの日」ボランティア活動終了後

【場 所】 小矢部市農村環境改善センター(和室)

※会食時に「お楽しみ抽選会」を予定しています。

第8回シルバーウオーキング(兼ボランティアウオーク)のご案内

まだ見ぬおやべ 見所ウオーク!! 「発見! 市内遺跡の出土品と建立された埴生御野立所御製碑を」

開催日 令和8年10月14日(水)

集合場所 小矢部ふるさと歴史館

集合時間 午前9時15分

集合後9時30分ウオーキング開始、途中摂政の宮殿下御野立所周辺で約30分環境整備を行う。(解散は午前11時30分頃)

行 程 小矢部ふるさと歴史館<=>埴生御野立所御製碑

※埴生公民館経由(約3.5km)

持 ち 物 お茶、汗ふきタオル、軍手、レジ袋(ゴミ入れ用)

参 加 費 実費相当額(弁当代、保険料等)

募 集 人 員 先着25名程度



※ ウオーキング終了後、弁当を配布して解散。

※ 参加の申し込みやお問い合わせ等は事務局まで。

※ 小雨決行としますが、荒天の場合ウオーキングは中止し、集合後弁当配布まで各自小矢部ふるさと歴史館周辺での自由行動とします。

※各行事についての申込みやお問い合わせ等は、小矢部市シルバー人材センター(事務局) 電話67-4804(代)まで。

シルバー人材センターに入会して、3年が経とうとしています。令和5年10月から地元の小矢部ふるさと歴史館の管理説明員として勤務させていただいています。市内には、旧石器時代から近世に至るまでの多くの遺跡(埋蔵文化財包蔵地)が確認されています。ふるさと歴史館は、出土した考古資料を整理し、収蔵・展示しています。4名の会員が交代で管理説明員として就業しています。全国から、時には海外からの来館者もあり、専門家やかなりの知識をもった方も珍しくありません。管理説明員としては、勉強の日々です。

私は進路を考える時、考古学にも興味があったのですが、土木工学に進みました。土木工学は面白かったのですが、自分が調査、計画、設計、施工に携わった施設などを見たり、思い浮かべる時に、自分のことは当然として、家族も犠牲にしたなと思うことがあります。

今では、比較的時間ができたので、絵を描いたりしています。きっかけは、家の片付けで、子供たちが学校時代に使っていた画材やスケッチブックなどがたくさん出てきたことです。まだ使えるものを、自分で使ってみようと思いました。

令和7年4月からNHKで放送された「3か月でマスターする 絵を描く」のテキストを見て、少しずつでもやってみようと思いました。また、ちょうどその頃市の生涯学習講座案内で知った「はじめての絵画講座」を申込みました。講師の丁寧な指導とご担当の親身なお世話とともに、私と同年輩のような男女17名の方が熱心に取り組んでおられるのを見て、全10回休まず受講することができました。

受講生の作品は、3月にアートハウスで展示していただけることになりました。思いがけず、私の2点のうち「窓辺」がケーブルテレビ取材者の目に留まり、絵をバックにしてインタビューを受けました。「はじめての絵画講座」を通じて得たことなど述べましたが、自分ではその放送を見ることができませんでした。

これからも楽しく絵を描きたいと思って、今年も受講させていただいています。

展示していただいた2点は我が家の玄関に飾りましたが、家族は何の評価もしてくれません。文句を言われなくてもよいかなと思っています。

私としては、片付けで出てきた子供たちの作品を見て、あの時、もっとよく見て、褒めてやったりしていたらよかったと思っています。



お知らせ

令和8年度「シルバーの日」についてのご案内

今年度は10月7日(水)に、以下のとおり行事を開催いたします。会員の皆様のご参加をお待ちしております。なお、当日はボランティア活動がありますので、作業しやすい服装でご参加ください。

①交通安全講習会

【開始時刻】

午前9時30分

【場 所】

クロスランドおやべ
(正面玄関前)



安全運転

②ボランティア活動(環境美化)

【開始時刻】

午前10時00分

(①交通安全講習会終了後)

【活動場所】

小矢部市総合保健福祉センター敷地内
クロスランドおやべ(パターゴルフ場内)
小矢部市農村環境改善センター敷地内

③会員のつどい(互助会主催)

【開始時刻】

午前11時00分

(②ボランティア活動終了後)

【場 所】

小矢部市農村環境改善センター和室
(会食・お楽しみ抽選会を予定)



小矢部市長寿会連合会より

高齢者の生きがい活動として各種事業を行っています。ほとんどの方が長寿会会員だと思いますので各種行事に積極的にご参加いただきますようお願いします。

あ と が き

まだまだ暑い日が続いていますが、会員の皆様にはお元気で過ごしのことと存じます。

おかげさまで、会報も第60号という節目を迎えることができました。これを機会に、平成4年10月発行の第1号から第59号までを読み返してみました。紙面には、その時々シルバー人材センターの歩みとともに社会の出来事も数多く記録されていました。

東日本大震災、北陸新幹線の開通、三井アウトレットパークの開業、新型コロナウイルスの流行、能登半島地震など、さまざまな出来事に触れながらも、その時代ごとに前向きにセンターの発展に取り組んでこられた先輩方の姿を感じることができました。

また、研修旅行の記事を見ますと、多いときには平成20年には81名もの参加があったことが記されており、当時の活気ある様子が目に浮かびます。現在は会員数の減少など課題もありますが、先人たちが築いてこられた歴史の重みを改めて感じました。

世界では中東情勢の不安定化や物価高騰など、先行きの見えにくい状況が続いています。しかし、本年度の事業計画にもあるように、「会員一人ひとりが笑顔で生きがいを持って就業できること」また「発注者や地域の皆様から親しまれるセンターであること」を目指していきたいものです。

会員の皆様は、それぞれ貴重な経験と知識をお持ちです。あわてず、無理せず、明るく元気に、一歩ずつ進んで参りましょう。

最後に余談をひとつ。センターの電話番号「67-4804」の「4804」を(しわぜロよ)と読む話をご存じでしょうか。第7号の編集後記に紹介されていました。

「しわなんがありませんよ。まだまだ元気ですよ。」

そんな気持ちを忘れず、これからも笑顔で頑張っていきたいと思います。

広報イメージアップ委員会委員長 谷 博道